

業務委託概要書

1. 件名 名市大病院 病棟・中央診療棟等改修修正設計委託

2. 総則

受注者は、現地熟覧の上、この業務委託概要書、設計書、業務委託標準仕様書のうち関係仕様書及び本学監督員の指示により業務を行う。業務を行うにあたっては令和2年度実施「名市大病院 救急・災害医療センター（仮称）新築設計委託」（以下、原設計と呼ぶ）の内容を十分把握した上で、原設計に沿った形で設計図書等（工事費積算書、数量調書等を含む）の作成業務を行う。

3. 規模概要

改修修正設計内容

- 病棟・中央診療棟改修 一式（指定部分）
 - 東棟改修 一式
 - 上記付帯設備 一式（うち病棟・中央診療棟改修範囲は指定部分）
- ※修正改修設計約 1500 m²程度、新規追加改修設計約 1700 m²程度

4. 業務の内容

実施設計

- （1）下記の設計図書等（工事費積算書、数量調書、計算書等を含む）の作成業務を行う。
- ・ 建築意匠設計
 - ・ 機械設備設計
 - ・ 電気設備設計
- （2）標準図の使用無し

5. 成果品

受注者は、以下の項目について、建築実施設計委託仕様書に指定の部数を成果品として提出する。なお、成果品の電子データについては次の基準により協議のうえ作成し提出する。

[適用する電子納品の基準]

「設計成果品の電子データ納品要領（名古屋市立大学病院 病院管理部管理課 令和5年4月）」

[実施設計]

- ・ 工事概要
- ・ 特記仕様書
- ・ 設計図
 - ・ 建築意匠図
 - ・ 機械設備図
 - ・ 電気設備図
- ・ 設備計算書
- ・ 工事費積算書（数量入原図）
- ・ 数量調書（ひろいだし原稿）

- ・概算工事費計算書
- ・打合せ記録
- ・説明会等資料
- ・工事区分表
- ・概略工程表

6. 支給

受注者に以下のデータ等を支給する。

- ・建築改修工事特記仕様書
 - ・電気設備工事特記仕様書
 - ・参考図
 - ・機械設備工事特記仕様書
 - ・取りこわし工事特記仕様書
 - ・構造計算書
- ・令和2年度実施「名市大病院 救急・災害医療センター（仮称）新築設計委託」成果品のうち、病棟・中央診療棟等改修工事図面
図面枚数
建築意匠図 306 枚 建築構造図 213 枚 電気設備図 268 枚 空調衛生設備図 132 枚

7. その他

- ・原設計の内容を把握し、本委託に活用すること。詳細な内容については逐次本学監督員並びに原設計者である株式会社山下設計中部支社と協議し、委託の趣旨に沿って遺漏のないようにすること。本仕様書に記載されていない事項で、業務の遂行にあたり必要となる事項については、本業務の範囲とする。
- ・既存の病棟をはじめとする建物については、必要に応じて現場調査を行い、図面を作成すること。
- ・概略工程表の作成については原設計の内容を把握、検討し作成すること。また既存病院の診療を止めないことを原則とし、やむを得ず止める場合でも影響範囲や日数等を可能な限り小さくする検討を行うこと。
- ・設計範囲のレイアウトについて院内ヒアリングを実施し、修正・作成すること。
- ・設備についても、原則として診療を止めない方法での接続を検討すること。
設備の運転停止を行う場合には、時期や仮設の有無等を検討し、診療への影響なく、かつ安価となる方法を検討すること。
- ・既存病棟との連携、運用を踏まえたうえで、放送設備、防災設備、電話設備、ナースコール等の電気設備の既存病棟との接続検討を行うこと。また、電子カルテ、各部門システム等の情報システムの接続検討を行うこと。
- ・成果品の設計図は令和2年度実施「名市大病院 救急・災害医療センター（仮称）新築設計委託」成果品の既存棟改修分と併せて作成すること。

（会議等の参加）

- ・設計時には以下の会議等を予定しているため、必要に応じて受注者は参加し、設計内容の説明及び議事録を作成すること
 - ・救急災害棟等整備委員会 月1回
 - ・設計定例打合せ（本学職員、設計者） 隔週1回

- ・院内ヒアリング
- ・教授会
- ・病院部長会

随時
月1回
月1回